

令和5年度

決算説明資料

1. 経済観光文化局所管決算総括	1
2. 重要施策の実施状況	5
3. 款項目別決算資料	23
4. モーターボート競走事業会計利益の処分	51
(参考1) 決算額の推移	53
(参考2) モーターボート競走事業会計財務諸表	55
(参考3) 負担金、補助及び交付金の支出状況	59
(参考4) 令和5年度宿泊税充当事業の決算について	65

経済観光文化局

1. 経済観光文化局所管決算総括

(1) 一般会計

(歳入)

予 算 科 目	予 算 現 額				調 定 額 (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)	
(17) 分担金及び負担金	29,111	—	—	29,111	29,114
(18) 使用料及び手数料	358,016	—	—	358,016	363,291
(19) 国庫支出金	1,294,092	2,131,682	2,742,488	6,168,262	5,011,846
(20) 県支出金	2,523,015	—	—	2,523,015	2,277,746
(21) 財産収入	131,514	—	—	131,514	131,177
(22) 寄附金	275,035	—	—	275,035	301,037
(23) 繰入金	215,383	—	—	215,383	4,000
(25) 諸収入	189,080,890	495	—	189,081,385	186,996,251
(26) 市債	478,000	—	211,000	689,000	396,000
歳入合計	194,385,056	2,132,177	2,953,488	199,470,721	195,510,462

(歳出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流 用 額	計 (A)
(2) 総務費	124,189	—	—	△1,482	122,707
1 総務管理費	124,189	—	—	△1,482	122,707
(7) 経済観光文化費	209,058,434	2,862,759	4,681,427	—	216,602,620
1 商工費	198,770,522	2,334,153	3,522,985	—	204,627,660
2 観光費	3,457,790	545,278	13,209	—	4,016,277
3 文化費	6,830,122	△16,672	1,145,233	—	7,958,683
歳出合計	209,182,623	2,862,759	4,681,427	△1,482	216,725,327

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

※総務企画局からの移管分を含む。

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度繰越額 (E)	差引過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	収入率 (C)/(A)
29,114	—	—	—	3	100.0%
363,014	—	277	—	4,998	101.4%
5,011,846	—	—	209,472	△946,944	81.3%
2,277,746	—	—	1,157	△244,112	90.3%
131,177	—	—	—	△337	99.7%
301,037	—	—	—	26,002	109.5%
4,000	—	—	—	△211,383	1.9%
186,992,233	—	4,018	—	△2,089,152	98.9%
396,000	—	—	243,000	△50,000	57.5%
195,506,167	—	4,295	453,629	△3,510,925	98.0%

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
119,669	—	3,038	97.5%
119,669	—	3,038	97.5%
211,373,382	1,500,314	3,728,924	97.6%
200,503,067	1,147,603	2,976,990	98.0%
3,416,759	285,666	313,852	85.1%
7,453,556	67,045	438,082	93.7%
211,493,051	1,500,314	3,731,962	97.6%

(2) モーターボート競走事業会計

①収益的収入及び支出

(収益的収入)

予 算 科 目	予 算 現 額			
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
モーターボート競走 事業収益	84,116,160	—	—	84,116,160

(収益的支出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流用額	計 (A)
モーターボート競走 事業費用	79,911,041	—	—	—	79,911,041

収入支出 差引	4,205,119
---------	-----------

②資本的収入及び支出

(資本的収入)

予 算 科 目	予 算 現 額			
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
資本的収入	—	—	—	—

(資本的支出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流用額	計 (A)
資本的支出	5,008,003	—	—	—	5,008,003

※資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額 4,478,189千円は、当年度利益剰余金処分額

③業務量

区 分	予定量	実績	差引増減	比率
	A	B	B-A	B/A
開 催 日 数	日 168	日 168	日 —	% 100.0
年 間 舟 券 売 上 金 額	千円 73,144,000	千円 70,568,750	千円 △2,575,250	% 96.5
一 日 平 均 売 上 高	千円 435,381	千円 420,052	千円 △15,329	% 96.5
開 催 事 務 受 託 売 上 金 額	千円 6,384,000	千円 5,527,839	千円 △856,161	% 86.6
場 間 場 外 発 売 事 務 受 託 売 上 金 額	千円 13,719,000	千円 14,448,165	千円 729,165	% 105.3

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	差引過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	収入率 (B)÷(A)	備 考
74,726,563	—	△9,389,597	88.8%	

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)÷(A)	備 考
69,704,569	—	10,206,472	87.2%	

5,021,994	—	816,875		
-----------	---	---------	--	--

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	差引過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	収入率 (B)÷(A)	備 考
—	—	—	—	

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)÷(A)	備 考
4,478,189	147,807	382,007	89.4%	

4,000,000千円、損益勘定留保資金等478,189千円で補てんした。

2. 重要施策の実施状況

()内は令和4年度の決算額で、令和5年度の重要施策体系に基づき集計

★は令和5年度の新たな取組み

(1) 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進

202,257,949 千円
(218,892,117 千円)

中小企業の主体的な取組みを地域社会全体でバックアップし、中小企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「第2次みんなで応援！中小企業元気都市プラン」に基づき、中小企業の更なる振興に取り組んだ。

① 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

195,060,897 千円
(212,093,029 千円)

ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化

194,478,080 千円
(211,496,254 千円)

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化を図るため、十分な融資枠を確保するとともに、厳しい経営環境を踏まえた融資制度の円滑な運用や、経営相談・助言等により事業者の経営の安定と持続的発展に向けた取組みを支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
商工金融資金	186,659,000	中小企業の資金調達を支援し、経営を安定させるため、低利・固定による融資を実施	<ul style="list-style-type: none"> 融資枠 4,530億円確保 (4年度：4,884億円) 融資残高：3,559億円、31,622件 (4年度：4,136億円、34,118件)
金融対策	3,481,387	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより利用者の円滑な借入を支援	<ul style="list-style-type: none"> 新規貸付：556億円、4,515件 (4年度：406億円、4,085件)
経営相談・診断助言	3,529	<ul style="list-style-type: none"> ○中小企業が抱える経営、金融等の様々な課題に専門家が相談対応 ○専門家派遣による診断助言等実施 	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数：7,517件 (4年度：9,042件(R4.6拡充分含む)) 派遣実績：5社、13件 (4年度：87社、153件(R4.6拡充分含む))
全市版プレミアム付商品券事業	1,944,993	地域経済の活性化に向けた消費喚起の取組みとして、福岡商工会議所等が実施する、市内全域の登録店舗で利用可能な電子版プレミアム付商品券の発行を支援	<ul style="list-style-type: none"> 商品券購入者数：延べ150,442人 登録店舗数：延べ6,981店舗 (4年度) 商品券購入者数：延べ169,811人 登録店舗数：延べ12,713店舗
燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援	2,364,504	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援	<ul style="list-style-type: none"> 支援件数：14,167件 (4年度：3,437件)

イ 販路拡大及び生産性向上の促進

119,607 千円

(98,469 千円)

中小企業の販路拡大及び生産性向上の促進を図るため、デジタル化の必要性や成功事例等をテーマとしたセミナーや、ITツールの導入及び活用に向けた伴走型支援を実施することにより、中小企業のデジタル化を支援した。

また、経済状況がコロナ禍前に戻りつつある中で、人手不足解消が喫緊の課題になってきたことを踏まえ、経理事務などバックオフィス業務のデジタル化を支援した。

さらには、中小企業の脱炭素化を促進するため、脱炭素の取組みが経営に与えるメリット等をテーマとしたセミナーや、脱炭素経営の実現に向けた戦略策定の伴走型支援等を実施した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
中小企業デジタル化サポート事業	14,856	デジタル化の必要性や成功事例等をテーマとしたセミナーの開催や、ITツールの導入及び活用に向けた伴走型支援を実施	・伴走型支援社数：50社（4年度：20社）
★バックオフィス業務効率化推進事業	72,616	事業者へ生産性向上に資する情報提供、経理事務を中心としたバックオフィスのデジタル化をテーマとしたセミナー、専門家による個別相談や伴走支援などを実施	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者への情報提供 電話案内：11,299社 DM送付：16,277社 ・個別相談 デジタル化相談：394回 生産性向上に係る経営相談：219回 ・伴走型支援社数：212社
★中小企業における脱炭素経営サポート事業	7,867	脱炭素経営が経営に与えるメリット等をテーマとしたセミナーの開催や、温室効果ガス排出量の測定支援及び脱炭素経営の実現に向けた戦略策定等の伴走型支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー：2回 ・伴走型支援社数：21社

ウ 人材確保・就労の支援

73,568 千円

(71,176 千円)

各区の就労相談窓口で、ミドル世代を含む求職者に対し個別相談による支援や求人開拓、職業紹介を行うとともに、採用ノウハウ向上に関するセミナーや、大学や経済団体等と連携しオンライン合同会社説明会を開催することにより、求職者の就労と地場企業の人材確保を支援した。

また、中小企業の生産性向上を図るため、経営者を対象にした経営セミナーや社員を対象にしたITスキル講座を実施し、生産性の向上を担う人材育成を支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
就労相談窓口事業 及び ミドル世代就職支援 事業	52,648 〔うち ミドル世代 就職支援事業 12,538〕	○各区に設置している就労相談窓口において、担当制による寄り添い型の就労支援等を実施 ○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・就職決定件数：314件 (4年度：400件) ・相談件数：3,590件 (4年度：3,454件) ・新規相談者数：511人 (4年度：457人) [うちミドル世代] <ul style="list-style-type: none"> ・就職決定件数：107件 (4年度：146件) ・相談件数：1,245件 (4年度：1,125件) ・新規相談者数：154人 (4年度：146人)
中小企業採用ノウハウ向上事業	4,549	中小企業採用担当者の採用ノウハウ向上のため、採用活動の改善に資するセミナーや実践の場としてオンライン合同会社説明会を開催 【目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー参加者数：延べ150人以上 ・出展企業数：延べ64社 	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー参加者数：延べ165人 (4年度：延べ153人) ・出展企業数：延べ78社 (4年度：延べ111社)
生産性向上のための 人材育成事業	12,810	経営者を対象とした経営セミナーや社員を対象としたIT導入スキル養成講座を実施し、市内中小企業の生産性向上を担う人材を育成 【目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・経営セミナー参加者数：延べ300人程度 ・IT導入スキル養成講座参加者数：60人 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営セミナー参加者数：延べ908人 (4年度：延べ347人) ※オンライン再視聴含む。 <ul style="list-style-type: none"> ・IT導入スキル養成講座参加者数：60人 (4年度：30人)

エ 商店街の振興

339,946 千円
(383,543 千円)

商店街を担う人材を育成し、課題解決に向けたチャレンジを支援したほか、商店街が主体となり、自主的に取り組む集客力向上等のためのソフト事業全般を支援した。

また、商店街の新たな賑わいの創出や魅力向上を図るため、周辺の観光施設との連携や商店街の観光資源化等に取り組む商店街を支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
★商店街地域観光連携事業	21,361	周辺の観光施設との連携や商店街の観光資源化に向けた計画策定、イベント実施等を支援	周辺の観光施設との連携や商店街の観光資源化に取り組む大濠・舞鶴公園の南北エリアにある6商店街について、計画策定やイベント実施等を支援
★商店街魅力向上支援事業	3,959	「がんばる商店街」の魅力向上に効果的な支援策につなげていくため、商店街の特色や課題の調査・分析を実施	公募により応募のあった24商店街について、店舗構成や居住者属性等の商圈データにかかる定量的調査および、福岡大学教授による実地調査などの定性的調査を含む調査・分析を実施
商店街プレミアム付商品券事業	297,788	身近な地域や市民を対象とした経済活動を促進し、新型コロナや物価高騰で落ち込んだ商店街の消費回復を推し進めるために、商店街のプレミアム付商品券発行を支援	<ul style="list-style-type: none"> 支援件数：49団体 申請：72商店街、使用可能：79商店街 (4年度) <ul style="list-style-type: none"> 支援件数：48(延べ69)団体 申請：69商店街、使用可能：74商店街
商店街チャレンジ応援プロジェクト	7,549	<ul style="list-style-type: none"> ○商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催 ○商店街の課題解決に向けた企画の事業化を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○人材育成事業参加者：12人 ○3つの企画実施を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども商店街 ・商店街ガイドツアー ・ウィキペディアタウン

オ 伝統産業・技能の振興

49,696 千円
(43,587 千円)

博多織や博多人形など、福岡市の伝統工芸品を「はかた伝統工芸館」においてPRしたほか、伝統産業の活性化のため、異分野・異業種等の技術を取り入れた新しい製品・サービスの開発を実施し、認知度向上を図るとともに、販路の拡大を支援した。

また、小学生のものづくり体験講座、中高生を対象とした技能職体験等や、博多マイスターによる技能継承により、技能職の認知度の向上や後継者発掘に努め、技能の振興を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
はかた伝統工芸館管理運営	27,393	はかた伝統工芸館を活用し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 【目標】 ・来館者数：102,500人	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者数：88,966人 (4年度：76,416人)
★福岡伝統産業オープンイノベーション事業	5,640	異分野・異業種の技術やアイデア等を取り入れた新しい製品・サービスの開発や展示会等での発表、新たな市場の開拓などを支援	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー1回開催 ・新製品3種開発(博多織・博多人形・博多曲物各1種) ・イベント1回開催
技能振興支援事業	2,436	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生のものづくり体験講座や、中高生を対象とした技能職体験等を実施 【目標】 ・小学生及び中高生ものづくり体験講座実施人数：500人	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生ものづくり体験講座実施人数：404人 ・中高生技能職体験実施人数：78人

② 多様で活力ある成長発展の促進

4,209,898 千円
(4,177,187 千円)

ア 創業及び第二創業並びに経営の革新

458,280 千円
(297,660 千円)

官民共働型スタートアップ支援施設及びスタートアップカフェを相互連携して運営することにより、創業の裾野の拡大を図るとともに、大きく変化する社会ニーズを捉えながら、スタートアップ企業のグローバル化、スケールアップ等の高みを目指したさらなる成長や既存中小企業の第二創業を促進した。

また、国家戦略特区における規制改革や、スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略等の国の施策に、福岡市独自の施策をあわせ、政策パッケージとして、創業支援に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
スタートアップ支援施設事業	211,089	民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」の整備・運営 【目標】 ・入居企業の資金調達額：40億円	・入居企業の資金調達額：53億円 (4年度：111億円)
スタートアップカフェの運営	61,835	スタートアップの裾野を広げ、様々なコミュニティの核となる場の提供 【目標】 ・相談件数：2,800件/年	・相談件数：4,117件(4年度：3,457件)
国家戦略特区推進に関する総合経費	16,338	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営
外国人の創業支援	7,808	外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ(在留資格取得の要件緩和)」の活用を推進するとともに、事務所・住居の確保を支援 【目標】 ・スタートアップビザ申請人数：20人	・スタートアップビザ申請人数：18人(4年度：14人)
スタートアップ拠点都市形成事業	32,396	国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップ企業の成長を支援	・研究開発型スタートアップ成長支援事業支援件数：4件(4年度：2件)
外部人材によるIPO(新規上場)成長支援プログラム	9,042	新規上場を目指すスタートアップ企業の経営に関する現状分析・課題抽出を行い、成長に向けた経営課題の解決を支援	・支援件数：2件(4年度：3件)
特定創業支援事業利用者への支援	23,057	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【目標】 ・支援件数：200件	・支援件数：255件(4年度：223件)

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
★急成長を目指すスタートアップの成長支援	72,745	急成長を目指すスタートアップの輩出と既存スタートアップの更なる成長のため、事業創出・拡大や資金調達を支援	<ul style="list-style-type: none"> ・起業支援プログラム参加：142名 ・成長支援プログラム参加：8社
★九州スタートアップコミュニティサミットの開催	7,619	九州全体のスタートアップの成長を促進するため、各地のスタートアップコミュニティが一堂に会するイベントを開催	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント参加人数195人

※令和6年度機構整備により総務企画局より移管
プロジェクトの推進

111,010 千円
(94,416 千円)

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
グローバルスタートアップ推進事業	111,010	海外スタートアップ拠点との連携を活かした国際ビジネスマッチングイベントの開催や、海外進出を目指すスタートアップ等を対象とした研修の実施などにより、グローバルに活躍できる創業の環境づくりを推進	<ul style="list-style-type: none"> ・参加・開催した主なイベント：11件 (4年度：14件) ・海外研修への参加者数：47名 (4年度：80名)

イ 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進

857,613 千円

(639,525 千円)

エンジニアカフェを中心に国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによって生み出される新サービス等を通して経済成長や市民生活の向上を図るため、「エンジニアフレンドリーシティ福岡」の取組みを推進した。

また、研究開発、技術革新を促進するため、大学や研究機関の集積による豊富な人材と技術を活かし、産学連携交流センターを含む九大新町において、九州大学と連携した研究開発拠点の機能強化を図るとともに、先端科学技術分野の振興や企業のDX促進、グリーンイノベーションの推進に取り組んだ。

さらには、水素関連産業の振興を図るため、下水バイオガス由来の水素ステーションの運営や新たなFCモビリティの導入、まちづくりへの水素実装など、「水素リーダー都市プロジェクト」の取組みを推進した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	92,825	エンジニアカフェの運営、開発コンテスト等イベントや人材育成プログラムの実施、エンジニアビザ制度の開始	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数：509件（4年度：520件） 来場者数：21,409人（4年度：18,397人）
九州先端科学技術研究所（ISIT）支援	260,744	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携及びグリーンイノベーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> ISITの国等プロジェクト新規獲得数：2件（4年度：1件） 分析・解析よろず相談件数：290件（4年度：241件）
水素リーダー都市プロジェクトの推進			
下水バイオガス水素ステーションの運営等	61,593	下水バイオガス由来の水素ステーションの運営等を実施	<ul style="list-style-type: none"> 営業日数：162日（4年度：87日（9月～3月営業）） FCV等への水素充填実績 充填台数：452台（4年度：203台） 充填量：1,514kg（4年度：640kg）
FCモビリティの導入等	71,610	Moving e等を活用した水素の普及啓発や、FC給食配送車やFCごみ収集車の導入等を実施	<ul style="list-style-type: none"> Moving e等を活用した水素の普及啓発件数：33件（4年度：13件） FC給食配送車3台の導入 FCごみ収集車1台の導入（環境局予算） FC救急車1台の実証開始（消防局予算）
★まちづくりへの水素実装	9,739	九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくりにおいて、水素供給パイプラインの整備等の取組みを推進	<ul style="list-style-type: none"> 水素供給パイプラインの仕様検討等の実施
福岡グリーンイノベーションチャレンジ	12,808	中小企業等によるカーボンニュートラルに資する製品開発等を支援	<ul style="list-style-type: none"> 福岡グリーンイノベーションチャレンジ事業支援数：3件（4年度：4件）
★DX推進エコシステム形成事業	9,460	共助型のDXコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣等を実施し、中小企業のDXを推進	<ul style="list-style-type: none"> 新たにDXに取り組み始めた中小企業（ユーザー企業）：5社
九大新町における研究開発拠点の形成	286,543	産学連携による共同研究・開発の促進のため、レンタルラボ・オフィスを提供	<ul style="list-style-type: none"> 産学連携交流センター入居率：100%（4年度：97.7%）
大学のまちづくり	5,354	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信 【目標】 ・ホームページアクセス数：180,000件/年	<ul style="list-style-type: none"> ホームページアクセス数：220,201件（4年度：205,709件）

※令和6年度機構整備により総務企画局より移管プロジェクトの推進

1,606 千円

(970 千円)

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
スマートシティ推進事業	1,606	「mirai@」を通して、企業等の持つ先端技術やアイデアを活用した実証実験などの提案を支援し、社会実装を促進	<ul style="list-style-type: none"> 提案実現・採択件数：18件（4年度：18件）

※スマートシティ推進事業の一部を移管

ウ 海外市場へのビジネス展開の促進

64,568 千円

(66,128 千円)

食関連産業やグリーンテック分野などを中心に地元経済団体等と連携し、オンラインも活用しながら、地場中小企業の海外販路拡大や外国企業とのビジネス連携促進を図るとともに、アジア経済交流センターにおいて、貿易実務やグローバル人材育成等の支援を行った。

また、姉妹都市との交流や上下水道・環境分野での国際貢献の取組みを通して築いた関係を活かしながら、企業の販路拡大や新たなビジネス創出につながる取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
アジアビジネス促進・支援事業	8,426	○地場企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通して、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【目標】 ・商談件数：760件	・商談件数：846件（4年度：817件）
アジア経済交流センター等事業	27,000	（公社）福岡貿易会において、オンライン等も活用しながら、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援	・グローバル人材育成事業受講者数：1,621人（4年度：1,677人）
フードエキスポ九州	2,000	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通して食産業の更なる成長を促進	・商談件数：507件（4年度：361件）
★ポストコロナ海外展開トライアル推進事業	6,120	越境ECなどオンラインを活用した海外販路拡大に新たにチャレンジする市内中小企業等を支援	・支援件数：6件（4年度：-）
国際貢献・ビジネス展開事業	7,501	福岡市国際ビジネス展開プラットフォームを活用して国際貢献・官民連携による地場企業の海外ビジネス展開を支援	・地場企業のビジネス案件形成を支援 ・ベトナムにおける国際展示会に共同出展（参加企業数：5社）

エ クリエイティブ関連産業の振興とにぎわいの創出

319,341 千円

(474,901 千円)

ゲームや音楽、映像などクリエイティブ関連産業において、ビジネス拡大や人材育成等を支援するとともに、クリエイティブ・フェスタを開催し、福岡フィルムコミッションの活動等と合わせて「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成に取り組んだ。

また、「博多祇園山笠」や「博多松囃子」をはじめ、福岡・博多を代表するまつりの魅力を発信するとともに、屋台について、観光資源としての効用をさらに発揮していけるよう、魅力向上に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	87,523	<ul style="list-style-type: none"> ○産学官で構成する「クリエイティブ福岡推進協議会」において、セミナー・交流会等による異業種交流の場を創出 ○アジアとクリエイティブをテーマとした各種事業を「アジアンパーティ」として開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・交流会の開催 回数：6回（4年度：7回） 参加人数：344人（4年度：845人） ・クリエイティブフェスタ「The Creators」入場者数：80,000人（4年度：45,000人） ・アジアンパーティ ：21事業、約41万人 （4年度：30事業、約42万人）
クリエイティブ関連産業の振興	26,472	<p>「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム関連企業数：37社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,500人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム関連企業：37社 （4年度：36社） ・ゲーム関連企業従業者数：2,622人 （4年度：2,326人）
eスポーツビジネス創出事業	1,000	<p>「福岡eスポーツ協会」において、ゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・交流会の開催：2回 （4年度：3回） ・参加人数：54人（4年度：90人）
音楽都市振興事業	14,068 <small>（うち 商工費 6,077）</small>	<p>「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施</p>	<p>「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施</p>
フィルムコミッション事業	3,805	<p>映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通して、地元映像産業の振興を図るとともに、福岡を国内外に発信する事業を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影支援件数：108件 （4年度：97件） ・ロケ支援事業者登録者数：334社 （4年度：320社）
★メタバースを活用したクリエイティブ関連企業支援	5,000	<p>メタバースを活用した事業を行う事業者に対し、新たなビジネス機会創出及びクリエイティブ関連産業の活性化を促進するため、コンテンツの制作にかかる事業費の一部を支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・支援件数：4件
祭り振興事業	90,581	<p>本市を代表する伝統文化や本市の経済振興に寄与する大規模な祭りなどへの各種支援事業を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観客動員数（主催者発表） 博多どんたく港まつり：約210万人 （4年度：約80万人） 博多祇園山笠：約300万人 （4年度：約100万人）
屋台の魅力向上事業	2,807	<p>公募屋台の営業開始に向けた支援や公募屋台営業者の更新審査、観光情報サイト「よかなび」での情報発信等を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・営業開始屋台数：13軒 ・更新決定屋台数：8軒 ・よかなび特集記事：5本
★屋台プロモーション強化事業	12,318	<p>屋台基本条例の制定10年のタイミングを捉え、屋台のプロモーションを実施</p>	<p>条例10年及び長浜屋台街の復活を契機に記念イベントや地下鉄赤坂駅の装飾などを実施</p>

オ 企業立地及び産業集積の促進

2,472,769 千円
(2,680,203 千円)

立地交付金制度や地方拠点強化税制を活用し、本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等のクリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進した。

また、外国企業に対する情報発信や福岡進出サポートを行うとともに、海外向けのシティセールス、外国経済団体や海外諸都市との連携等により、外国企業の誘致を進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
企業立地促進制度の実施	2,457,771	立地交付金制度等を活用し、国内外からの企業立地を促進 【目標】 ・成長分野・本社機能の進出企業数 ：55社/年（うち外資系企業等17社）	○交付金適用数：30社（4年度：36社） ○成長分野・本社機能の進出企業数 ：62社（うち外国企業等16社） （4年度：65社 （うち外国企業等12社））
重点分野の企業誘致推進事業	11,091	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・オンラインを活用した進出サポート等の展開 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信を実施	○進出サポート等を行った外国企業・団体等数：444件（4年度：318件） ○外部メディア等を活用した情報発信を実施

カ 国際金融機能の誘致

37,326 千円
(18,770 千円)

産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、外資系金融機関等を対象としたプロモーション、国際金融に特化したワンストップサポート窓口の運営や地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施し、国際金融機能の強化に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
国際金融機能誘致推進事業	10,915	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う 「Global Finance Centre」の運営、地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施	・進出企業数：7社（4年度：6社） ・Global Finance Centre相談件数 ：34件（4年度：94件） ・地場企業と海外投資家のマッチング26件
外資系金融機関等の誘致推進	26,411	外資系金融機関等を対象としたプロモーションや、進出意欲のある海外企業の現地訪問を行うとともに、アンバサダーのネットワーク等を通じた誘致活動を実施	○台湾の金融機関の福岡進出 ○台湾における企業誘致セミナーの開催 参加人数：161人

③ 観光・MICEの振興

2,987,154 千円
(2,621,900 千円)

ア 九州のゲートウェイ都市機能強化

1,618,926 千円
(1,739,311 千円)

グローバル都市としてのゲートウェイ機能を高めるため、MICE施設の機能強化のほか、来訪者の利便性向上、回遊の円滑化等による都市機能の強化に取り組んだ。

また、付加価値の高い観光コンテンツの開発や、九州の自治体等と連携した観光プロモーション等を通して、福岡市への幅広い誘客と九州周遊観光の促進を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
観光・MICE施設をはじめとする都市機能強化			
国内を代表するMICE拠点の形成	700,532	MICE関連施設が一体的に配置された拠点の形成を目指し、施設の計画・整備を実施	マリンメッセ福岡の周辺環境整備を進めるとともに、MICE機能強化に向け検討を実施
MICE施設維持	606,337	長期修繕計画に基づくマリンメッセ福岡A館の修繕等を実施	マリンメッセ福岡A館空調設備工事等を実施
新たな誘客の開拓			
デジタルマーケティング回遊分析	19,080	国内外来訪者の行動や属性、興味関心を分析・可視化し、観光関連事業者に情報発信を実施	○ビッグデータを活用し、イベント時における国内外来訪者の行動や属性等の分析を実施 ○観光関連事業者向けセミナーにて情報発信：99名（4年度：80名）
デジタルマーケティング情報発信	32,585	外国人のニーズにあわせた海外向け観光ホームページの運用や、国内外に向けた効果的な情報発信を行うためのウェブプロモーションを実施	○海外向け観光ホームページを運用 ○国内外向けウェブプロモーションを実施
★高付加価値旅行の推進による誘客事業	38,292	通常は体験できない旅行商品の開発や高付加価値旅行者層向け旅行会社に対するプロモーションを実施	○付加価値の高い体験型旅行商品を造成（4商品） ○欧米豪の高付加価値旅行者層向け旅行会社に対する商談（商談数：39社）
福岡型ワーケーション推進事業	34,603	ワーケーション推進に共働して取り組む事業者と連携し、長期滞在を促進するサービスの拡充や、海外のリモートワーカーを対象としたプロモーションを実施	○事業者と連携し、長期滞在を促進するサービスを拡充 ○海外のリモートワーカーの誘客に向けたカンファレンス開催等を実施
市発着の九州周遊観光の推進			
九州広域連携誘客事業	34,582	魅力ある観光コンテンツを有する九州の自治体等と連携し、広域周遊観光を推進	○ウェブ等の活用による魅力の発信及び誘客を促進（対象市場：香港、台湾、タイ、欧米豪） ○西日本・九州の自治体と連携した「西のゴールデンルート」のロゴの制作やカンファレンスを開催
修学旅行等による都市圏周遊の推進	43,638	修学旅行の貸切バス代支援や情報発信等により周遊観光を推進	・貸切バス代支援：542台（4年度：526台） ・体験学習プログラム参加費支援：13,714人（4年度：8,435人）

イ MICE都市としてのプレゼンス向上

285,087 千円

(169,912 千円)

「世界水泳選手権福岡大会・世界マスターズ水泳選手権九州大会」の開催に向けて、おもてなしや受入環境の充実に取り組むとともに、福岡市の強みであるMICEによる地域経済の活性化に向け、質の高いMICEに対する誘致活動や開催支援等に取り組み、都市としてのプレゼンス向上を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取り組み	成果・実績
MICE誘致強化とビジネス機会の創出			
ポストコロナMICE誘致強化事業	43,776	「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、MICEの誘致強化等を実施	○MICE主催者を招聘した視察ツアーを実施：9か国15名参加 ○国際見本市・商談会等に参加：8件 (4年度：10件)
MICEワンストップ体制の運営	11,368	「Meeting Place Fukuoka」を中心とした戦略的な誘致活動や関係団体とのネットワーク構築等を実施	・コンベンション誘致実績：182件 (うち国際 51件) (4年度：188件 うち国際 30件)
ポストコロナMICE支援事業	24,103	ビジネス機会の創出につながる展示会やインセンティブツアーなどの開催支援を行い誘致強化を実施	・ミーティング・インセンティブツアー開催 支援助成金：19件 (4年度：11件) ・見本市等開催助成金：3件 (4年度：5件)
MICEにおける受入環境の充実			
世界水泳にあわせた受入環境の充実	150,164	観光特設サイトによる情報発信や臨時観光案内所の設置を行うとともに、おもてなしイベントやシティドレッシング等を実施	○観光特設サイトを運営 ○臨時観光案内所を開設 (利用者：約9,000人) ○おもてなしイベントを開催 (来場者：約20万人) ○シティドレッシングを実施 ○多様な食文化や多言語等に対応したおもてなし店舗を拡充 (登録店舗数：約570店舗)
SDGsへの貢献と都市競争力の向上			
サステナブルツーリズム推進事業	24,222	観光関連事業者を対象に、環境に配慮した取り組みや観光コンテンツの開発、マッチング等への支援を実施	・CO2排出量の削減を目指す宿泊施設等への支援：30件 ・観光関連事業者に対するアドバイスやマッチング支援：12件

ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進

1,083,141 千円

(712,678 千円)

自然や歴史、伝統文化など、これまで受け継がれてきた地域資源を観光資源に磨き上げ、地域の魅力向上や回遊促進を図るため、博多旧市街や福岡城・鴻臚館におけるコンテンツの創出や受入環境の整備、海辺を活かしたサステナブルな観光振興等に取り組み、来訪者の満足度を高めつつ、市民生活の向上を図る持続可能な観光を推進した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
地域資源等を活用した観光振興			
福岡城・鴻臚館における観光振興事業	51,738	福岡城・鴻臚館エリアにおいて、夜間の集客や歴史に対する興味関心を高めるためのイベントを実施	○福岡城「幻の天守閣」ライトアップを実施 (実施期間：令和6年3月27日から令和6年5月31日)
博多旧市街プロジェクト	75,796	認知度向上を図るため、寺社でのライトアップや伝統文化体験など博多旧市街フェスティバル等のイベントを実施	○博多旧市街エリアにおいて夏祭りイベントを実施 ○博多旧市街フェスティバルを実施
市街化調整区域における観光振興	54,626	志賀島・北崎地区において、サイクルツーリズムの推進や市営渡船と連携した集客促進、回遊を促進する立ち寄りスポットの整備・検討を実施するとともに、早良南部地区の観光の魅力発信や案内板等の設置等を実施	○志賀島・北崎地区におけるレンタサイクル導入支援 ○志賀島地区における市営渡船と連携した集客促進イベントを開催 ○北崎地区における立ち寄りスポットの整備等を実施
★都心部のリバーフロントを活かした賑わい創出事業	55,093	魅力的な水辺空間を創出するため、夜間の賑わいづくりに向けた春吉橋迂回路橋上広場での光のイベントや、水上での体験コンテンツの実証を実施	○春吉橋迂回路橋上広場において光のイベントを開催 ○那珂川・博多川において体験コンテンツの実証を実施
持続可能な観光産業の形成			
宿泊事業者受入環境充実の支援	19,083	宿泊事業者による多言語対応やデジタル化などの受入環境の充実や生産性向上等に向けた取組みを支援する補助を実施	・補助件数：53件（4年度：52件）
観光と市民生活の調和			
★観光地におけるマナー啓発・受入改善事業	8,550	インバウンドの本格的な回復に向けて、動画等を活用し、多言語に対応したマナー啓発を実施	○外国人観光客向けマナー啓発映像を制作・放映 ○トイレマナーステッカーを制作・掲出（46施設）
まち歩き観光振興事業	6,900	観光案内ボランティアガイドの新規募集やガイド能力のスキルアップ（接遇・知識等）、新コース開発のほか、安全安心に配慮した案内業務を実施	○観光案内ボランティアによる観光案内：8,867名(813件) (4年度：9,325名(729件)) ○観光案内ボランティアガイドのガイド能力スキルアップ研修を実施（接遇・知識等） ○まち歩き新コースを開発

(2) 文化芸術の振興と文化財の保存・活用

6,091,000 千円
(4,175,791 千円)

ア 文化芸術の振興

2,437,444 千円
(1,768,915 千円)

文化芸術を活かしたまちのにぎわいの創出や市民の文化芸術の鑑賞・体験機会及び文化芸術活動者の育成・支援の充実を図ることとし、市民が身近にアートに触れる暮らしの推進やアーティストの成長支援を行う「Fukuoka Art Next」等に取り組んだ。

また、文化施設の適切な管理運営等を行うとともに、建替え期を迎えた市民会館の機能を継承する福岡市民ホールの整備に向けた取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
Fukuoka Art Next (アートのまちづくり推進事業)			
「FaN Week」の開催	52,500	福岡市美術館や福岡アジア美術館などを中心に、まちなかをアートで彩るアートイベント「FaN Week」を開催	・市美術館でのコレクターズ展を含む来場者数：35,638人 (9/16-10/22) (4年度：39,990人)
アートフェアアジア福岡の官民共同開催	6,000	保税地域制度を活用し、国内外ギャラリーが出展するアートフェアアジア福岡を共催	・来場者数：10,530人 (9/22-9/24) (4年度：8,364人)
Artist Cafe Fukuoka	127,500	・旧舞鶴中学校校舎を活用し、アーティストの成長・交流拠点「Artist Cafe Fukuoka」を運営 ・大規模作品の制作・展示などを行うために、9月に「Grand Studio」(旧体育館)を増設	・アーティストからの相談対応や企業等とのマッチングを実施 相談件数：458件 (4年度：285件)
文化観光推進事業	15,112	福岡城エリアにおいて、現代アートを展示するイベントを実施	・FaN Weekに合わせて福岡城跡で開催(開催期間：9/16～10/22)し、11,308人が来場
福岡市民芸術祭	4,290	10～12月に行われる市民による文化芸術の公演等を参加行事とし、一体的な広報やオープニングイベントを開催 【目標】参加行事数：100行事	・参加行事数：106行事 (4年度：114行事)
子ども文化芸術事業	6,514	市内の小学校に伝統文化、演劇、音楽等のアーティストを派遣し、文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出 【目標】参加者数：5,500人	・参加者数：6,786人 (66校) (4年度：5,970人 (63校))
文化芸術活動者等の活動支援	5,512	文化芸術活動者等への支援として、活動経費の助成やアドバイザーによる助言、広報等を実施 【目標】助成件数：20件	・助成件数：21件 (4年度：13件)
拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備)	44,436	令和7年3月の開館を目指し、施設整備や開業準備業務を実施	施設整備や開業準備業務を実施
文化施設の管理運営	1,865,052	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修を実施 【目標】 ・博多座入場者数：370,000人 ※市民檜舞台の月を除く ・市民会館稼働率(大ホール)：80% ・音楽・演劇練習場稼働率 千代：83% 祇園：92% 大橋：89% 千早：93% ・福岡サンパレス稼働率(大ホール)：83%	・博多座入場者数：385,184人 (4年度：352,677人) ※市民檜舞台の月を除く ・市民会館稼働率(大ホール)：76.1% (4年度：79.9%) ・音楽・演劇練習場稼働率 千代：77.3% (4年度：75.3%) 祇園：79.9% (4年度：71.6%) 大橋：— (4年度：82.0%) 塩原：86.0% (4年度：81.9%) 千早：90.4% (4年度：79.0%) ・福岡サンパレス稼働率(大ホール)：82.2% (4年度：83.6%)

イ 美術館・博物館の魅力及び機能の充実

1,765,865 千円

(1,437,528 千円)

美術館、アジア美術館、博物館において、所蔵品の充実や魅力ある展覧会を開催するとともに、子どもたちがアートや歴史文化に触れる機会の提供や、市内の大学、民間のミュージアムとの連携企画の実施、ミュージアム機能の充実等の取組みを進めた。

また、アジア美術館において、魅力向上の調査検討を行うとともに、博物館においては、リニューアルに向けた検討を進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
Fukuoka Art Next (アートのまちづくり推進事業)			
アーティスト・イン・レジデンス事業	25,930	国内外のアーティストを一定期間招聘し、制作活動を支援するとともに、滞在制作や作品展示、ワークショップ等を通して、市民との美術交流を推進した 【目標】 招聘者数：9組	・ 招聘者数：8組9人 (4年度：8組8人)
福岡アートアワード	11,804	アーティストに贈賞するとともに、受賞者によるトークイベント等を開催 【目標】 応募者数：100件	・ 応募者数：80件 ・ 受賞者数：市長賞1名、優秀賞2名
展覧会の開催			
美術館	34,056	○日本の巨大ロボット群像 ○永遠の都ローマ展 【目標】 施設利用者数：45万人	○観覧者数：23,634人 ○観覧者数：52,870人 ・ 施設利用者数：564,691人 (4年度：431,569人)
アジア美術館	14,738	○水のアジア ○おいでよ！絵本ミュージアム2023 Final ○世界遺産 大シルクロード展 ○開館25周年記念ベストコレクション 【目標】 施設利用者数：44万人	○観覧者数：33,129人 ○観覧者数：41,700人 ○観覧者数：70,246人 ○観覧者数：47,129人 ・ 施設利用者数：427,858人 (4年度：531,278人)
博物館	22,448	○驚異と怪異-想像界の生きものたち (会期 R5.3.11~R5.5.14) ○「鈴木敏夫とジブリ展」また、会えたね！ ○黒田侯爵家の名品 ○富樫義博展 -PUZZLE- ○美少女戦士セーラームーンミュージアム 【目標】 施設利用者数：30万人	○観覧者数：23,006人 (会期中の全観覧者数) ○観覧者数：262,251人 ○観覧者数：11,137人 ○観覧者数：63,181人 ○観覧者数：27,604人 ・ 施設利用者数：565,312人 (4年度：263,355人)
美術品の収集強化 (美術館)	40,900	現代の多様な作品を収集することで、コレクションをアップデートし、市民の鑑賞機会の充実を図る。	・ コレクション展観覧者数：203,787人 (4年度：107,470人)
子ども向け事業の推進	5,427	館内や学校などに出向いて講座を行う子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施 【目標】 (美術館) ・ スクールツアー、ファミリーDAY、どこでも美術館等 ：65回、7,200人 (アジア美術館) ・ スクールプログラム ：35回、2,500人 (博物館) ・ 出前学習、みんなのミュージアム等 ：110回、10,100人	(美術館) ・ スクールツアー、ファミリーDAY、どこでも美術館等 ：58回、6,886人 (4年度：66回、7,306人) (アジア美術館) ・ スクールプログラム ：29回、2,154人 (4年度：34回、1,948人) (博物館) ・ 出前学習、みんなのミュージアム、体験学習 ：109回、9,698人 (4年度：88回、7,751人)
ミュージアム連携の推進	1,710	市内ミュージアムの連携推進に向け、福岡ミュージアムウィークの実施や市内ミュージアムの情報発信などを実施	・ 参加施設数：19施設 (4年度：18施設) ・ 観覧者数：84,990人 (4年度：77,813人)
★アジア美術館の魅力向上の検討	15,286	アジア美術館の魅力向上に向けて、課題の整理と解決の方向性について検討	市民ニーズの把握や他の美術館の調査等を実施
博物館リニューアル推進事業	232,380	多様なニーズに対応できるよう、博物館の機能強化に向けて、今後のあり方について検討	リニューアルの基礎的設計及び収蔵庫棟増築工事の設計を実施

ウ 文化財の保存・活用

1,887,692 千円

(969,347 千円)

福岡市の歴史資源や文化財を適正に保存・継承するとともに、市民や観光客等への積極的な魅力発信に取り組んだ。

また、観光・にぎわいの拠点として活用するため、福岡城・鴻臚館・元寇防塁等の史跡の整備推進や、歴史的建造物でのユニークベニューなど多様な活用に向けた支援を行った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
文化財の保存・整備			
福岡城跡復元整備事業	204,121	歴史的建造物の復元整備及び石垣保存修理の調査検討を実施	潮見櫓建物復元整備工事の実施及び石垣修理にかかる検討業務の実施
鴻臚館整備・活用事業	32,804	鴻臚館東門や塀の一部の復元に向けた基本設計等の実施	鴻臚館東門や塀の一部及び地形の復元に向けた基本設計等を実施
史跡元寇防塁（箱崎地区）整備活用事業	1,035,242	箱崎地区元寇防塁の保存と公開活用に係る協議及び調査検討	箱崎地区元寇防塁の南エリアの公有化及び公開活用に向けた事前調査を実施
文化財防災対策事業	3,187	文化財の防災マニュアルや文化財管理データベースの整備等による防災対策	○防災マニュアルの策定及び文化財所有者への配布・周知を実施 ○文化財管理データベースを構築
埋蔵文化財センター整備事業	9,966	施設・設備の老朽化に伴い、令和10年度までの大規模改修工事の年次計画を作成	本館の諸室及び空調・衛生・電気設備などの改修工事に係る実施設計を実施
文化財の活用			
文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業	52,388	歴史的建造物としての価値を保ち、ユニークベニュー等の多様な活用に向けた支援	○市指定文化財住吉神社能楽殿の整備工事等を支援 ○MICE等での活用に向けて、オープニングイベントにて、音楽や伝統芸能の公演を実施
歴史文化の魅力発信	2,500	地域活性化や観光振興のため、地域の歴史資源や文化財を活用し、その魅力を発信する取組みを実施	○地域との共働による歴史文化遺産ガイドマップの作成 ○市民や観光客を対象とした無形民俗文化財の公演・体験イベント等の実施
埋蔵文化財公開活用推進事業	2,585	埋蔵文化財センターのホームページのリニューアルや、デジタルコンテンツの作成などによる公開活用の推進	ホームページの機能向上のため、アクセシビリティの改善や3D画像などによる所蔵品データの公開などを実施

(3) ボートレース事業の推進

※一般会計繰出金 4,000,000 千円
(4,000,000 千円)

SGボートレースメモリアルなど年間191日のレースを開催するとともに、他場開催レースの発売を場内及び外向発売所で行い、約905億円の売上を確保し、40億円を一般会計に繰り出した。

また、ボートレース場の施設を有効活用し、多くの市民の方々に楽しんでいただける場の提供と新規顧客の獲得を図っていくため、ボートレースパーク化の検討を進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
売上	90,544,754 <内訳> ・本市主催レース 70,568,750 ・開催事務受託レース 5,527,839 ・場外(受託)レース 14,448,165	<ul style="list-style-type: none"> ○SGレース等全国発売レースの開催 (SG第69回ボートレースメモリアル) ○電話投票売上施策 動画配信等による情報発信の強化 ○SG等グレードレース誘致への 環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○SG第69回ボートレースメモリアル売上 :148億円 ○令和5年度電話投票売上:513億円 (4年度:462億円) ○PGIレディースチャンピオン開催決定 (令和6年8月7日~12日)
ボートレースパーク 化の推進	25,740	○ボートレースパーク化に向けた具体的な検討	○基本計画の策定や公募に向けた実施方針等の公表を実施
一般会計繰出金	4,000,000	【目標】 ○繰出金40億円を目標に事業運営	○40億円を一般会計に繰り出し (4年度:40億円)

3. 款項目別決算資料

(1) 一般会計 (歳 入)

ページ		款・項	目	予 算 現 額				調定額 (B)
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)	
16 5 17	8	(17)分担金及び負担金						
		1. 負担金	5. 経済観光文化費 負担金	29,111	—	—	29,111	29,114
22 5 25		(18)使用料及び手数料						
		1. 使用料	6. 経済観光文化 使用料	351,797	—	—	351,797	356,420
30 5 31		2. 手数料	6. 経済観光文化 手数料	6,219	—	—	6,219	6,749
34 5 35		3. 収入証紙収入	1. 収入証紙収入	—	—	—	—	122
38 5 39	(19)国庫支出金							
	2. 国庫補助金	6. 経済観光文化費 国庫補助金	340,076	—	872,066	1,212,142	1,102,489	
42 5 45			12. 緊急経済対策費 国庫補助金	954,016	2,131,682	1,870,422	4,956,120	3,909,357

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
29,114	—	—	—	3	1. 観光施設費負担金 29,114
356,143	—	277	—	4,346	1. 姪浜買物広場占用料 1 2. 産学連携交流センター使用料 82,988 3. はかた伝統工芸館使用料 144 4. 市民会館使用料 78,921 5. 音楽・演劇練習場使用料 51,338 6. 博多座使用料 7,740 7. 経済観光文化施設使用料 27,612 8. 美術館使用料 42,024 9. アジア美術館使用料 23,684 10. 博物館使用料 38,486 11. 赤煉瓦文化館使用料 1,455 12. 生の松原元寇防塁駐車場使用料 1,750
6,749	—	—	—	530	1. 計量器検査等手数料 6,646 2. 美術館資料撮影等手数料 5 3. アジア美術館資料撮影等手数料 14 4. 博物館資料撮影等手数料 19 5. 図書資料複写手数料 62 6. 窓口相談業務従事証明書等手数料 3
122	—	—	—	122	1. 収入証紙収入 122
1,102,489	—	—	9,472	△100,181	1. 文化財保存事業費補助金 1,042,437 2. 文化芸術振興費補助金 — 3. デジタル田園都市国家構想交付金 50,649 4. 商工業振興費補助金 9,404
3,909,357	—	—	200,000	△846,763	1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金 3,909,357

ページ		款・項	目	予 算 現 額				調定額 (B)
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	計 (A)	
50 ┆ 51	8	(20) 県支出金						
		2. 県補助金	6. 経済観光文化費 県補助金	2,523,000	—	—	2,523,000	2,277,720
54 ┆ 55		3. 委託金	5. 経済観光文化費 委託金	15	—	—	15	26
		(21) 財産収入						
		1. 財産運用収入	1. 財産貸付収入	116,102	—	—	116,102	116,104
54 ┆ 61			2. 利子及び配当金	7,003	—	—	7,003	7,460
60 ┆ 61		2. 財産売払収入	2. 物品売払収入	8,409	—	—	8,409	7,613
62 ┆ 63		(22) 寄附金						
		1. 寄附金	6. 経済観光文化費 寄附金	275,035	—	—	275,035	301,037
66 ┆ 67	9	(23) 繰入金						
		14. 音楽産業振興 基金繰入金	1. 音楽産業振興 基金繰入金	4,000	—	—	4,000	4,000
68 ┆ 69		15. 観光振興基金 繰入金	1. 観光振興基金 繰入金	211,383	—	—	211,383	—

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
2,277,720	—	—	1,157	△244,123	1. 福岡県利子補給補助金 2,277,170 2. 福岡県文化財保護事業補助金 550
26	—	—	—	11	1. 権限移譲事務費委託金 26
116,104	—	—	—	2	1. 土地貸付収入 101,033 2. 建物等貸付収入 15,071
7,460	—	—	—	457	1. 音楽産業振興基金利子収入 106 2. 観光振興基金利子収入 2,603 3. 福岡城整備基金利子収入 950 4. 株式会社博多ステーションビル出資金配当金 1,400 5. 博多バスターミナル株式会社出資金配当金 2,400
7,613	—	—	—	△796	1. 物品売払収入 7,613
301,037	—	—	—	26,002	1. 音楽関連産業の振興に対する寄附金 13,169 2. 伝統産業の振興に対する寄附金 4,979 3. 祭りの振興に対する寄附金 8,485 4. 創業支援に対する寄附金 12,613 5. 研究開発事業化支援に対する寄附金 60,000 6. コンベンション事業に対する寄附金 170,000 7. 美術館事業に対する寄附金 12,115 8. アジア美術館事業に対する寄附金 2,507 9. 博物館事業に対する寄附金 9,269 10. 福岡城整備事業に対する寄附金 7,901
4,000	—	—	—	—	1. 音楽産業振興基金受入金 4,000
—	—	—	—	△211,383	1. 観光振興基金受入金 —

ページ		款・項	目	予 算 現 額				調定額 (B)	
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	計 (A)		
70 5 71	9	(25) 諸収入							
		2. 保険料収入	1. 保険料収入	24,580	495	—	25,075	17,438	
72 5 73		5. 預託金元利収入	3. 経済観光文化費 預託金元利収入	188,659,000	—	—	188,659,000	186,659,000	
76 5 77		10. 受託事業収入	5. 経済観光文化費 受託事業収入	311,824	—	—	311,824	230,326	
		12. 雑入	1. 違約金及び延納 利息	—	—	—	—	58	
80 5 81				7. 経済観光文化費 雑入	17,043	—	—	17,043	12,432
				13. その他の雑入	68,443	—	—	68,443	76,997
84 5 85		(26) 市債							
		1. 市債	6. 経済観光文化債	478,000	—	211,000	689,000	396,000	
歳 入 合 計				194,385,056	2,132,177	2,953,488	199,470,721	195,510,462	

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。
 ※総務企画局からの移管分を含む。

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
17,438	—	—	—	△7,637	1. 雇用保険料収入 1,511 2. 厚生年金保険料収入 15,927
186,659,000	—	—	—	△2,000,000	1. 商工金融資金元利収入 186,659,000
230,326	—	—	—	△81,498	1. 埋蔵文化財発掘調査受託収入 230,326
—	—	58	—	—	1. 契約不履行による違約金 —
12,432	—	—	—	△4,611	1. 向島ポンプ場施設管理費負担金 11,026 2. 美術館事業助成金 900 3. アジア美術館事業助成金 506
73,037	—	3,959	—	4,594	1. 金融対策 40,482 2. その他 32,555
396,000	—	—	243,000	△50,000	1. 商工業振興債 — 2. 観光施設整備債 49,000 3. 文化施設整備事業債 49,000 4. 文化財保存整備債 298,000
195,506,167	—	4,295	453,629	△3,510,925	

(2) 一般会計 (歳 出)

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
100 ↳ 103	26	(2)総務費 1. 総務管理費	10. 企 画 調整費	124,189	—	—	△1,482	122,707
166 ↳ 167	80	(7)経済観光 文化費 1. 商工費	1. 商 工 総務費	1,107,836	35,833	—	—	1,143,669
166 ↳ 169			2. 商工業 振興費	9,003,686	2,298,320	3,522,985	—	14,824,991

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
119,669	—	3,038	1. 一般職職員給与費等 7,053 一般職職員2人(うち会計年度任用職員2人) [関連歳入 705] (25) 諸収入 3. プロジェクトの推進経費 112,616 ・グローバルスタートアップ推進事業 111,010 ・スマートシティ推進事業 1,606
1,124,782	—	18,887	1. 一般職職員給与費等 1,123,818 一般職職員121人 2. その他の経費 964
12,719,285	1,147,603	958,103	1. 一般職職員給与費等 78,711 一般職職員22人(うち会計年度任用職員22人) [関連歳入 3,989] (19) 国庫支出金 1,502 (25) 諸収入 2. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 8,401,897 ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化 7,819,080 ・金融対策 3,481,387 ・燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援 2,364,504 ・全市版プレミアム付商品券事業 1,944,993 ・中小企業サポートセンター管理運営費 22,526 ・経営相談・診断助言事業 3,529 ・経営支援施策普及事業 1,511 ・その他 630 イ 販路拡大及び生産性向上の促進 119,607 ・バックオフィス業務効率化推進事業 72,616 ・中小企業デジタル化サポート事業 14,856 ・小規模事業対策 12,400 ・中小企業における脱炭素経営サポート事業 7,867 ・福岡市トライアル優良商品認定事業 4,532 ・その他 7,336 ウ 人材確保・就労の支援 73,568 ・就労相談窓口事業 40,110 ・生産性向上のための人材育成事業 12,810 ・ミドル世代就職支援事業 12,538 ・中小企業採用ノウハウ向上事業 4,549 ・その他 3,561

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
166 5 169	80	1. 商工費	2. 商工業 振興費					

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
			エ 商店街の振興 339,946 ・商店街プレミアム付商品券事業 297,788 ・商店街地域観光連携事業 21,361 ・商店街チャレンジ応援プロジェクト 7,549 ・商店街イベント事業補助金 4,669 ・商店街魅力向上支援事業 3,959 ・商店街社会課題解決型補助金 2,660 ・その他 1,959 オ 伝統産業・技能の振興 49,696 ・はかた伝統工芸館管理運営 27,393 ・伝統産業連携事業 7,349 ・福岡伝統産業オープンイノベーション事業 5,640 ・博多織技能開発養成学校支援事業 5,000 ・技能振興支援事業 2,436 ・その他 1,877 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 313 (19) 国庫支出金 3,806,888 (20) 県支出金 2,277,170 (22) 寄附金 4,979 (25) 諸収入 43,269 </div> 3. 新産業・企業の集積促進 3,825,988 ア 創業及び第二創業並びに経営の革新 458,280 ・スタートアップ支援施設事業 211,089 ・急成長を目指すスタートアップの成長支援 72,745 ・スタートアップカフェの運営 61,835 ・スタートアップ拠点都市形成事業 32,396 ・特定創業支援事業利用者への支援 23,057 ・国家戦略特区推進に関する総合経費 16,338 ・外部人材によるIPO成長支援プログラム 9,042 ・外国人の創業支援 7,808 ・九州スタートアップコミュニティサミットの開催 7,619 ・福岡スタートアップ・サポーターズ協議会事業 5,690 ・その他 10,661 イ 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進 857,613 ・九大新町における研究開発拠点の形成 286,543 ・九州先端科学技術研究所 (ISIT) 支援 260,744 ・水素リーダー都市プロジェクト 142,943 ・エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進 92,825 ・九州大学学術研究都市推進機構支援 17,548 ・福岡グリーンイノベーションチャレンジ 12,808 ・DX推進エコシステム形成事業 9,460 ・大学のまちづくり 5,354 ・その他 29,388

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
166 5 169	80 5 81	1. 商工費	2. 商工業 振興費					

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明	
			ウ 企業立地及び産業集積の促進	2,472,769
			・企業立地促進制度の実施	2,457,771
			・重点分野の企業誘致推進事業	11,091
			・その他	3,906
			エ 国際金融機能の誘致	37,326
			・外資系金融機関等の誘致推進	26,411
			・国際金融機能誘致推進事業	10,915
			関連歳入	
			(18) 使用料及び手数料	84,274
			(19) 国庫支出金	49,149
			(21) 財産収入	102,056
			(22) 寄附金	72,613
			(25) 諸収入	17,185
			4. 国際ビジネス・クリエイティブ関連産業の振興	383,909
			ア 海外市場へのビジネス展開の促進	64,568
			・アジア経済交流センター等事業	27,000
			・アジアビジネス促進・支援事業	8,426
			・国際貢献・ビジネス展開事業	7,501
			・姉妹都市等との経済交流事業	6,490
			・ポストコロナ海外展開トライアル推進事業	6,120
			・フードエキスポ九州	2,000
			・その他	7,031
			イ クリエイティブ関連産業の振興	129,877
			・クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	
				87,523
			・クリエイティブ関連産業の振興	26,472
			・音楽都市振興事業	6,077
			・メタバースを活用したクリエイティブ関連企業支援	5,000
			・フィルムコミッション事業	3,805
			・eスポーツビジネス創出事業	1,000
			ウ にぎわいの創出	189,464
			・祭り振興事業	90,581
			・博多町家ふるさと館	83,757
			・屋台プロモーション強化事業	12,318
			・屋台の魅力向上事業	2,807
			関連歳入	
			(19) 国庫支出金	1,500
			(21) 財産収入	106
			(22) 寄附金	21,653
			(23) 繰入金	4,000
			(25) 諸収入	1,575

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
166 5 169	81	1. 商工費	2. 商工業 振興費					
168 5 169			3. 商 工 金融資金	188,659,000	—	—	—	188,659,000

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
			5. その他の経費 28,780 ア 計量検査費 26,108 イ その他の経費 2,672 [関連歳入] (18) 使用料及び手数料 6,646 (21) 財産収入 3,800 (25) 諸収入 120
186,659,000	—	2,000,000	商工金融資金 186,659,000 ア 商工業振興資金 14,496,000 イ 小口事業資金 8,554,000 ウ 経営安定化特別資金 155,232,000 エ 緊急景気対策特別資金 145,000 オ 経営改善サポート資金 510,000 カ 東日本大震災緊急保証特別資金 24,000 キ 創業支援資金 5,030,000 ク 新事業開拓資金 985,000 ケ ワールドビジネス振興資金 232,000 コ 災害復旧特別資金 740,000 サ カーボンニュートラル資金 402,000 シ 設備対応資金 285,000 ス 共同事業資金 24,000 セ 特別資金 — [関連歳入] (25) 諸収入 186,659,000

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
168 5 171	82	2. 観光費	1. 観光費	3,457,790	545,278	13,209	—	4,016,277

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
3,416,759	285,666	313,852	<p>1. 一般職職員給与費等 429,605 一般職職員51人(うち会計年度任用職員8人)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>関連歳入 (25) 諸収入 1,853</p> </div> <p>2. 観光・MICEの振興 2,987,154</p> <p>ア 九州のゲートウェイ都市機能強化 1,618,926</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内を代表するMICE拠点の形成 700,532 ・MICE施設維持 606,337 ・修学旅行等による都市圏周遊の推進 43,638 ・高付加価値旅行の推進による誘客事業 38,292 ・福岡型ワーケーション推進事業 34,603 ・九州広域連携誘客事業 34,582 ・デジタルサイネージ等を活用した情報発信の強化 34,528 ・デジタルマーケティング情報発信 32,585 ・デジタルマーケティング回遊分析 19,080 ・観光案内機能の強化事業 14,865 ・その他 59,884 <p>イ MICE都市としてのプレゼンス向上 285,087</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界水泳にあわせた受入環境の充実 150,164 ・ポストコロナMICE誘致強化事業 43,776 ・MICE誘致推進事業 30,617 ・サステナブルツーリズム推進事業 24,222 ・ポストコロナMICE支援事業 24,103 ・MICEワンストップ体制の運営 11,368 ・MICE人材育成事業 837 <p>ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進 1,083,141</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興基金積立金 540,300 ・国民休暇村の維持管理 76,242 ・博多旧市街プロジェクト 75,796 ・観光・コンベンション振興事業負担金 63,038 ・都心部のリバーフロントを活かした賑わい創出事業 55,093 ・市街化調整区域における観光振興 54,626 ・福岡城・鴻臚館における観光振興事業 51,738 ・観光産業の活性化に向けた推進体制の強化 43,436 ・クルーズ船観光客の受入調整 28,135 ・歴史文化を活かした観光振興事業 25,599 ・宿泊事業者受入環境充実の支援 19,083 ・持続可能な観光振興の検討 12,914 ・その他 37,141 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>関連歳入</p> <ul style="list-style-type: none"> (17) 分担金及び負担金 29,114 (18) 使用料及び手数料 1,284 (19) 国庫支出金 110,371 (21) 財産収入 2,607 (22) 寄附金 170,000 (25) 諸収入 30 (26) 市債 49,000 </div>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
170 ↳ 173	82	3. 文化費	1. 文化振興費	3,648,844	△16,672	18,773	△10,520	3,640,425

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
3,446,081	45,573	148,771	<p>1. 一般職職員給与費等 1,008,637 一般職職員122人(うち会計年度任用職員2人)</p> <p>関連歳入 (25) 諸収入 1,929</p> <p>2. 文化芸術の振興 2,437,444</p> <p>ア 文化芸術振興経費 527,956</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アートのまちづくり推進事業 186,000 ・九州交響楽団補助金 160,000 ・文化芸術振興財団補助金 89,044 ・アクロス福岡共催事業 27,000 ・文化観光推進事業 15,112 ・福岡ウォールアートプロジェクト 11,778 ・音楽都市振興事業 7,991 ・その他 31,031 <p>イ 文化施設費 1,909,488</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博多座管理運営・維持補修 1,228,210 ・市民会館管理運営・維持補修 215,315 ・福岡サンパレス管理・維持補修 129,893 ・千代音楽・演劇練習場管理運営 112,616 ・祇園音楽・演劇練習場管理運営 113,680 ・塩原音楽・演劇練習場管理運営 29,479 ・千早音楽・演劇練習場管理運営 35,858 ・拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備) 44,436 <p>関連歳入 (18) 使用料及び手数料 143,730 (21) 財産収入 14,044 (25) 諸収入 11,555</p>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
172 5 173	83 5 84	3. 文化費	2. ミュージアム費	1,953,952	—	—	10,520	1,964,472

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
1,872,328	—	92,144	<p>1. 一般職職員給与費等 106,463 一般職職員32人(うち会計年度任用職員32人)</p> <p>〔 関連歳入 〕 (25) 諸収入 6,593</p> <p>2. ミュージアム施策推進経費 1,710</p> <p>3. 美術館費 834,552 ア 管理運営費 385,183 イ 常設展等経費 36,216 ウ 特別企画展経費 14,612 エ 資料収集等経費 48,323 オ 施設整備費 350,218</p> <p>〔 関連歳入 〕 (18) 使用料及び手数料 54,147 (21) 財産収入 2,463 (22) 寄附金 12,115 (25) 諸収入 900</p> <p>4. アジア美術館費 313,383 ア 管理運営費 249,442 イ 交流事業等経費 32,094 ウ 常設展等経費 7,783 エ 特別企画展経費 6,955 オ 資料収集等経費 5,251 カ 施設整備費 11,858</p> <p>〔 関連歳入 〕 (18) 使用料及び手数料 26,988 (21) 財産収入 222 (22) 寄附金 2,507 (25) 諸収入 8,158 (26) 市債 8,000</p> <p>5. 博物館費 616,220 ア 管理運営費 316,420 イ 常設展等経費 12,621 ウ 特別企画展経費 12,639 エ 資料収集等経費 12,799 オ 施設整備費 232,380 カ 市史編さん経費 29,361</p> <p>〔 関連歳入 〕 (18) 使用料及び手数料 39,611 (21) 財産収入 4,927 (22) 寄附金 9,269 (25) 諸収入 207 (26) 市債 41,000</p>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
172 5 175	84	3. 文化費	3. 文化財費	1,227,326	—	1,126,460	—	2,353,786
歳 出 合 計				209,182,623	2,862,759	4,681,427	△1,482	216,725,327

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

※総務企画局からの移管分を含む。

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
2,135,147	21,472	197,167	<p>1. 一般職職員給与費等 247,455 一般職職員330人(うち会計年度任用職員330人)</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>関連歳入</p> <p>(19) 国庫支出金 24,147</p> <p>(25) 諸収入 160,026</p> </div> <p>2. 文化財の保存・活用 1,887,692</p> <p>ア 文化財保存管理費 252,344</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般管理費 106,771 ・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業 52,388 ・展示館管理費 42,792 (板付遺跡弥生館・鴻臚館跡展示館等) ・赤煉瓦文化館管理費 23,519 ・文化財防災対策事業 3,187 ・歴史文化の魅力発信事業 2,500 ・その他 21,187 <p>イ 埋蔵文化財調査費 1,168,800</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業 1,035,242 ・受託調査費 73,045 ・埋蔵文化財整理室管理費 44,922 ・事前審査費 12,734 ・その他 2,857 <p>ウ 史跡保存整備費 367,682</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡城跡復元整備事業 204,121 ・鴻臚館整備・活用事業 32,804 ・史跡環境整備 59,123 ・史跡等公有化事業 50,221 ・生の松原元寇防塁集客促進事業 5,521 ・福岡城整備基金積立金 8,852 ・その他 7,040 <p>エ 埋蔵文化財センター費 98,866</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理費 79,601 ・埋蔵文化財センター整備事業 9,966 ・埋蔵文化財公開活用推進事業 2,585 ・月限収蔵庫整備事業 1,763 ・その他 4,951 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>関連歳入</p> <p>(18) 使用料及び手数料 6,020</p> <p>(19) 国庫支出金 1,018,290</p> <p>(20) 県支出金 576</p> <p>(21) 財産収入 950</p> <p>(22) 寄附金 7,902</p> <p>(25) 諸収入 75,139</p> <p>(26) 市債 298,000</p> </div>
211,493,051	1,500,314	3,731,962	

(3) モーターボート競走事業会計（収益的收入）

款・項	目	予 算 現 額			
		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
1. モーターボート競走 事業収益					
1. 営業収益		84,080,918	—	—	84,080,918
	1. 開催収益	80,458,400	—	—	80,458,400
	2. 開催事務受託収益	1,000,093	—	—	1,000,093
	3. 場間場外発売事務 受託収益	2,364,161	—	—	2,364,161
	4. その他営業収益	258,264	—	—	258,264
2. 営業外収益		35,242	—	—	35,242
	1. 使用料	18,011	—	—	18,011
	2. 受取利息及び配当金	1,482	—	—	1,482
	3. 長期前受金戻入	15,598	—	—	15,598
	4. 引当金戻入	—	—	—	—
	5. 雑収益	151	—	—	151
収益的收入 合計		84,116,160	—	—	84,116,160

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	差 引 過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	説 明
74,683,677	—	△9,397,241	
71,138,309	—	△9,320,091	本場勝舟投票券発売金 7,065,422 電話投票勝舟投票券発売金 51,704,405 場間場外勝舟投票券発売金 12,368,482
809,153	—	△190,940	共同開催事業に伴う受託収益
2,490,113	—	125,952	他場主催レースの発売受託収益
246,102	—	△12,162	入場料 154,295 時効金収入 74,688 その他雑収入 17,119
42,886	—	7,644	
23,907	—	5,896	施設使用料 (売店貸付等)
1,451	—	△31	一般会計への資金融通に係る受取利息
15,599	—	1	受贈財産評価額戻入
218	—	218	退職給付引当金戻入
1,711	—	1,560	不用品売却収益 144 その他雑収益 1,567
74,726,563	—	△9,389,597	

(4) モーターボート競走事業会計（収益的支出）

款・項	目	予 算 現 額				
		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費支出及び流用増減	計(A)
1. モーターボート競走事業費用						
1. 営業費用		79,897,571	—	—	—	79,897,571
	1. 開催費	77,029,139	—	—	—	77,029,139
	2. 場間場外発売事務受託費	978,263	—	—	—	978,263
	3. 総係費	1,039,993	—	—	—	1,039,993
	4. 減価償却費	699,885	—	—	—	699,885
	5. 資産減耗費	150,291	—	—	—	150,291
2. 営業外費用		12,470	—	—	—	12,470
	1. 消費税及び地方消費税	11,470	—	—	—	11,470
	2. 雑支出	1,000	—	—	—	1,000
3. 予備費	1. 予備費	1,000	—	—	—	1,000
収益的支出 合計		79,911,041	—	—	—	79,911,041

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
69,693,927	—	10,203,644	
67,260,161	—	9,768,978	勝舟投票券払戻金 52,742,644 返還金 569,559 船舶等振興機関交付金 2,235,054 競走実施機関交付金 882,954 地方公共団体金融機構納付金 486,057 従事員(会計年度任用職員)人件費22名 89,441 舟艇費 109,380 施設費 440,194 選手費 1,360,360 場間場外委託費 2,238,737 その他開催に係る経費 6,105,781
904,950	—	73,313	他場主催レースの発売受託費用
821,095	—	218,898	職員人件費67名(うち会計年度任用職員30名) 458,591 その他モーターボート競走事業活動に係る経費 362,504
697,558	—	2,327	有形固定資産減価償却費 697,526 無形固定資産減価償却費 32
10,163	—	140,128	固定資産除却費
10,642	—	1,828	
10,642	—	828	消費税納付額
—	—	1,000	
—	—	1,000	
69,704,569	—	10,206,472	

(5) モーターボート競走事業会計（資本的支出）

款・項	目	予 算 現 額				
		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費支出及び流用増減	計(A)
1. 資本的支出						
1. 建設改良費		1,007,003	—	—	—	1,007,003
	1. 施設整備費	1,004,253	—	—	—	1,004,253
	2. 固定資産購入費	2,750	—	—	—	2,750
2. 利益剰余金繰出金		4,000,000	—	—	—	4,000,000
	1. 他会計繰出金	4,000,000	—	—	—	4,000,000
3. 予備費	1. 予備費	1,000	—	—	—	1,000
資本的支出 合計		5,008,003	—	—	—	5,008,003

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
478,189	147,807	381,007	
476,879	147,807	379,567	場内施設整備 220,875 競技関連設備整備 256,004
1,310	—	1,440	
4,000,000	—	—	
4,000,000	—	—	一般会計繰出金
—	—	1,000	
4,478,189	147,807	382,007	

4. モーターボート競走事業会計利益の処分

議案 第 147 号

令和 5 年度福岡市モーターボート競走事業会計利益の処分
について

令和 5 年度福岡市モーターボート競走事業会計の利益を次
のように処分する。

		円
1	当年度未処分利益剰余金	16,286,510,206
2	利益剰余金処分数額	
	一般会計繰出金	4,000,000,000
3	翌年度繰越利益剰余金	12,286,510,206

令和 6 年 9 月 4 日

福岡市長 高島 宗一郎

(参考 1)

決算額の推移

(一般会計)

款・項	令和元年度		令和2年度	
	決算額	対前年比	決算額	対前年比
(2) 総務費	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
(7) 経済観光文化費	85,892,805 (75,161,934)	104.9 (105.5)	292,425,942 (282,859,059)	340.5 (376.3)
1. 商工費	78,539,053 (73,995,363)	104.8 (105.4)	284,503,432 (281,154,190)	362.2 (380.0)
2. 観光費	2,535,212 (406,845)	99.3 (109.9)	2,619,706 (447,462)	103.3 (110.0)
3. 文化費	4,818,540 (759,726)	111.0 (117.5)	5,302,804 (1,257,407)	110.1 (165.5)
一般会計 合計	85,892,805 (75,161,934)	104.9 (105.5)	292,425,942 (282,859,059)	340.5 (376.3)

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

※令和4年度及び令和5年度の決算額には、総務企画局からの移管分を含む。

(モーターボート競走事業会計)

区 分	令和元年度		令和2年度	
	決算額	対前年比	決算額	対前年比
収益的支出	48,193,876 (51,569,739)	113.5 (114.5)	58,256,282 (62,531,721)	120.9 (121.3)
資本的支出	3,897,296 (—)	132.8 (—)	3,977,126 (—)	102.0 (—)
モーターボート競走事業会計 合計	52,091,172 (51,569,739)	114.8 (114.5)	62,233,408 (62,531,721)	119.5 (121.3)

経済観光文化局 合計	137,983,977 (126,731,673)	108.4 (109.0)	354,659,350 (345,390,780)	257.0 (272.5)
------------	--------------------------------	--------------------	--------------------------------	--------------------

※上段は歳出、下段()は歳入

(単位:千円・%)

令和3年度		令和4年度		令和5年度	
決算額	対前年比	決算額	対前年比	決算額	対前年比
—	—	2,825	—	119,669	著増
(—)	(—)	(—)	(—)	(705)	(—)
276,156,914	94.4	225,978,155	81.8	211,373,382	93.5
(263,490,790)	(93.2)	(212,717,927)	(80.7)	(195,505,461)	(91.9)
266,052,799	93.5	217,440,158	81.7	200,503,067	92.2
(260,909,079)	(92.8)	(211,201,574)	(80.9)	(193,161,788)	(91.5)
5,179,102	197.7	3,050,646	58.9	3,416,759	112.0
(1,661,895)	(371.4)	(455,832)	(27.4)	(364,259)	(79.9)
4,925,013	92.9	5,487,351	111.4	7,453,556	135.8
(919,816)	(73.2)	(1,060,521)	(115.3)	(1,979,415)	(186.6)
276,156,914	94.4	225,980,980	81.8	211,493,051	93.6
(263,490,790)	(93.2)	(212,717,927)	(80.7)	(195,506,167)	(91.9)

(単位:千円・%)

令和3年度		令和4年度		令和5年度	
決算額	対前年比	決算額	対前年比	決算額	対前年比
78,855,014	135.4	64,606,636	81.9	69,704,569	107.9
(85,768,686)	(137.2)	(69,333,875)	(80.8)	(74,726,563)	(107.8)
3,595,193	90.4	4,191,426	116.6	4,478,189	106.8
(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
82,450,207	132.5	68,798,062	83.4	74,182,758	107.8
(85,768,686)	(137.2)	(69,333,875)	(80.8)	(74,726,563)	(107.8)

358,607,121	101.1	294,779,042	82.2	285,675,809	96.9
(349,259,476)	(101.1)	(282,051,802)	(80.8)	(270,232,730)	(95.8)

(参考2)

モーターボート競走事業会計財務諸表

令和5年度 福岡市モーターボート競走事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

1	営業収益			
	(1) 開催収益	71,138,308,600		
	(2) 開催事務受託収益	809,153,010		
	(3) 場間場外発売事務受託収益	2,490,113,530		
	(4) その他営業収益	231,557,863	74,669,133,003	
2	営業費用			
	(1) 開催費	66,532,510,134		
	(2) 場間場外発売事務受託費	823,198,924		
	(3) 総係費	794,594,248		
	(4) 減価償却費	697,557,971		
	(5) 資産減耗費	10,163,142	68,858,024,419	
	営業利益			5,811,108,584
3	営業外収益			
	(1) 使用料	21,941,281		
	(2) 受取利息及び配当金	1,451,369		
	(3) 長期前受金戻入	15,598,924		
	(4) 引当金戻入	217,922		
	(5) 雑収益	1,683,549	40,893,045	
4	営業外費用			
	(1) 雑支出	864,892,364	864,892,364	△ 823,999,319
	経常利益			4,987,109,265
	当年度純利益			4,987,109,265
	前年度繰越利益剰余金			11,299,400,941
	当年度未処分利益剰余金			16,286,510,206

令和5年度 福岡市モーターボート競走事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	資本金	剰余金		資本合計
		利益剰余金		
		未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
	円	円	円	円
前年度末残高	27,247,785,388	15,299,400,941	15,299,400,941	42,547,186,329
前年度処分額	-	△ 4,000,000,000	△ 4,000,000,000	△ 4,000,000,000
議会の議決による処分額	-	△ 4,000,000,000	△ 4,000,000,000	△ 4,000,000,000
資本金へ組入	-	-	-	-
一般会計繰出金	-	△ 4,000,000,000	△ 4,000,000,000	△ 4,000,000,000
処分後残高	27,247,785,388	(繰越利益剰余金) 11,299,400,941	11,299,400,941	38,547,186,329
当年度変動額	-	4,987,109,265	4,987,109,265	4,987,109,265
当年度純利益	-	4,987,109,265	4,987,109,265	4,987,109,265
当年度末残高	27,247,785,388	(当年度未処分利益剰余金) 16,286,510,206	16,286,510,206	43,534,295,594

令和5年度 福岡市モーターボート競走事業剰余金処分計算書

	資本金	未処分利益剰余金
	円	円
当年度末残高	27,247,785,388	16,286,510,206
議会の議決による処分額	-	△ 4,000,000,000
一般会計繰出金	-	△ 4,000,000,000
処分後残高	27,247,785,388	(繰越利益剰余金) 12,286,510,206

令和5年度 福岡市モーターボート競走事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
ア 土 地		12,636,725,754	
イ 建 物	12,924,117,183		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,326,154,364</u>	8,597,962,819	
ウ 構 築 物	1,076,063,905		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 477,678,523</u>	598,385,382	
エ 機 械 及 び 装 置	1,399,716,468		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 864,403,975</u>	535,312,493	
オ 車 両 運 搬 具	827,500		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 708,700</u>	118,800	
カ 船 舶	34,783,873		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 31,973,080</u>	2,810,793	
キ 工 具、器 具 及 び 備 品	911,095,130		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 380,012,391</u>	531,082,739	
ク 建 設 仮 勘 定		115,787,414	
有 形 固 定 資 産 合 計			23,018,186,194
(2) 無 形 固 定 資 産			
ア 商 標 権		96,840	
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>96,840</u>
固 定 資 産 合 計			23,018,283,034
2. 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		18,520,420,702	
(2) 未 収 金		479,281,697	
(3) 繰 出 金		4,000,000,000	
流 動 資 産 合 計			<u>22,999,702,399</u>
資 産 合 計			<u><u>46,017,985,433</u></u>

負債の部

3.	固定負債			
	(1) 引当金			
	ア退職給付引当金	348,889,501	348,889,501	
	固定負債合計			348,889,501
4.	流動負債			
	(1) 未払金		1,709,419,192	
	(2) 前受金		15,848,460	
	(3) 引当金			
	ア賞与引当金	35,623,000	35,623,000	
	(4) 預り金		34,912,642	
	流動負債合計			1,795,803,294
5.	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	ア受贈財産評価額	458,288,436		
	収益化累計額	△ 119,291,392	338,997,044	
	長期前受金合計		338,997,044	
	繰延収益合計			338,997,044
	負債合計			2,483,689,839

資本の部

6.	資本金			
	(1) 資本金			27,247,785,388
7.	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	資本剰余金合計		-	
	(2) 利益剰余金			
	ア当年度未処分利益剰余金	16,286,510,206		
	利益剰余金合計		16,286,510,206	
	剰余金合計			16,286,510,206
	資本合計			43,534,295,594
	負債資本合計			46,017,985,433

(参考3)
負担金、補助及び交付金の支出状況

①一般会計

(総務費) 総務企画局より移管

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
国際ビジネスマッチングイベント負担金		1,000	1,000	—	—	
	明星和楽実行委員会	1,000	1,000	—	—	グローバルスタートアップ推進担当

(経済観光文化費)

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
伝統産業振興負担金		7,149	7,149	—	—	
	福岡県物産振興会	200	200	—	—	地域産業支援課
	福岡市伝統的工芸品振興委員会	5,911	5,911	—	—	地域産業支援課
	全国伝統的工芸品まつり出品協議会	48	48	—	—	地域産業支援課
	博多伝統職の会	990	990	—	—	地域産業支援課
技能振興事業負担金		2,400	2,400	—	—	
	福岡市技能職団体連合会	2,400	2,400	—	—	地域産業支援課
地域産業振興負担金		272,739	267,915	—	4,824	
	スタートアップ支援施設運営委員会	87,106	87,106	—	—	創業支援課
	福岡スタートアップ・サポーターズ協議会	5,690	5,690	—	—	創業支援課
	福岡スタートアップ・コンソーシアム	4,197	4,197	—	—	創業・大学連携課
	福岡県半導体・デジタル産業振興会議	17,044	17,044	—	—	新産業振興課
	福岡エレコン交流会	300	300	—	—	新産業振興課
	九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会	120	120	—	—	新産業振興課
	福岡県水素グリーン成長戦略会議	1,500	1,500	—	—	水素推進担当
	有限責任事業組合福岡市グリーン水素活用推進協議会	36,000	36,000	—	—	水素推進担当
	福岡市地球温暖化対策市民協議会	6,025	1,201	—	4,824	水素推進担当
	福岡県産業デザイン協議会	100	100	—	—	コンテンツ振興課
	福岡ミュージックマンス主催者会	1,500	1,500	—	—	コンテンツ振興課
	福岡ゲーム産業振興機構	6,500	6,500	—	—	コンテンツ振興課
	福岡フィルムコミッション	3,805	3,805	—	—	コンテンツ振興課
	クリエイティブ福岡推進協議会	92,775	92,775	—	—	コンテンツ振興課
	明星和楽実行委員会	3,000	3,000	—	—	コンテンツ振興課
	福岡eスポーツ協会	1,000	1,000	—	—	コンテンツ振興課
	福岡音楽都市協議会	6,077	6,077	—	—	コンテンツ振興課
広域大学連携事業負担金		5,000	5,000	—	—	
	福岡未来創造プラットフォーム	5,000	5,000	—	—	創業・大学連携課
スタートアップ都市推進協議会負担金		1,000	1,000	—	—	
	スタートアップ都市推進協議会	1,000	1,000	—	—	創業支援課
海外市場開拓負担金		5,150	4,763	—	387	
	福岡アジアビジネス支援委員会	2,000	1,625	—	375	海外ビジネス支援課
	福岡フードビジネス協議会	1,150	1,138	—	12	海外ビジネス支援課
	フードエキスポ九州実行委員会	2,000	2,000	—	—	海外ビジネス支援課
貿易振興関係協議会等負担金		31,600	31,600	—	—	
	日本貿易振興機構	4,000	4,000	—	—	海外ビジネス支援課
	九州経済国際化推進機構	600	600	—	—	海外ビジネス支援課
	福岡貿易会	27,000	27,000	—	—	海外ビジネス支援課

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	所管課
にぎわい活性化負担金		56,394	55,645	—	749	
	どんたく参加実行委員会	13,369	12,620	—	749	まつり振興課
	福岡市民の祭り振興会	30,625	30,625	—	—	まつり振興課
	博多祇園山笠事業委員会	11,000	11,000	—	—	まつり振興課
	おおほりまつり実行委員会	1,400	1,400	—	—	まつり振興課
観光関係協議会等負担金		8,513	7,965	—	548	
	福岡空港国際観光案内所運営協議会	2,000	2,000	—	—	観光産業課
	福岡市ホテル旅館協会	1,368	1,368	—	—	観光産業課
	九州縦断観光ルート協議会	2,500	2,500	—	—	観光マーケティング課
	福岡県観光推進協議会	2,280	1,732	—	548	観光マーケティング課
	福岡地区観光協議会	253	253	—	—	観光マーケティング課
	グランドクロス広域連携協議会	112	112	—	—	クルーズ課
観光・コンベンション振興事業負担金		461,633	400,924	—	60,709	
	福岡観光コンベンションビューロー	440,572	379,870	—	60,702	観光産業課
	福岡検定実行委員会	2,810	2,810	—	—	観光産業課
	Fukuoka Art Next 推進委員会	4,313	4,313	—	—	観光マーケティング課
	福岡おもてなし委員会	4,483	4,483	—	—	観光マーケティング課
	博多ライトアップウォーク実行委員会	8,835	8,835	—	—	地域観光推進課
	国際観光振興機構	500	500	—	—	MICE推進課
	自治体国際化協会	120	114	—	6	MICE推進課
ふくおか歴史資源活用協議会負担金		4,075	4,075	—	—	
	ふくおか歴史資源活用協議会	4,075	4,075	—	—	地域観光推進課 文化財活用課
文化事業費負担金		109,019	109,019	—	—	
	日本伝統工芸展福岡展実行委員会	170	170	—	—	文化振興課
	九州文化協会	1,100	1,100	—	—	文化振興課
	アクロス福岡自主文化共催事業実行委員会	27,000	27,000	—	—	文化振興課
	地域創造	8,921	8,921	—	—	文化振興課
	福岡音楽都市協議会	3,742	3,742	—	—	文化振興課
	Fukuoka Art Next 推進委員会	62,086	62,086	—	—	アートのまちづくり推進担当 文化振興課
	アートフェアアジア福岡実行委員会	6,000	6,000	—	—	アートのまちづくり推進担当
特別企画展負担金		43,106	36,917	—	6,189	
	福岡市美術展運営委員会	3,400	3,400	—	—	美術館
	特別企画展実行委員会(美術館)	14,000	14,000	—	—	美術館
	特別企画展実行委員会(アジア美術館)	8,706	6,955	—	1,751	アジア美術館
	特別企画展実行委員会(博物館)	17,000	12,562	—	4,438	博物館
福岡城さくらまつり実行委員会負担金		200	200	—	—	
	福岡城さくらまつり実行委員会	200	200	—	—	史跡整備活用課
文化財活用事業費負担金		650	578	—	72	
	古代おもてなし料理の復元・活用事業実行委員会	650	578	—	72	史跡整備活用課
負担金 計		1,008,628	935,149	—	73,479	

※工事費負担金、共益費負担金、施設管理費負担金、緊急経済対策負担金及び諸会議費負担金は除く。

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(経済観光文化費)

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
小規模事業指導事業補助金		12,400	12,400	—	—	
	早良商工会	3,200	3,200	—	—	経営支援課
	志賀商工会	3,000	3,000	—	—	経営支援課
	福岡商工会議所	6,200	6,200	—	—	経営支援課
共同事業促進補助金		334,232	305,007	—	29,225	
	商店街等(19件)	10,800	7,219	—	3,581	地域産業支援課
	福岡商工会議所	323,432	297,788	—	25,644	地域産業支援課
受注促進及び販路開拓推進事業補助金		1,100	1,100	—	—	
	福岡県中小企業振興センター	550	550	—	—	経営支援課
	福岡市機械金属工業会	550	550	—	—	経営支援課
利子補給補助金		2,523,000	2,277,170	—	245,830	
	福岡県中小企業振興センター	2,523,000	2,277,170	—	245,830	経営支援課
高度化促進補助金		2,665	1,969	—	696	
	福岡地区中小企業団体連合会	2,555	1,700	—	586	政策調整課
	福岡市中小企業従業員福祉協議会		269	—		経営支援課
	協同組合等	110	—	—	110	経営支援課
労働環境・従業員福祉促進事業補助金		1,100	850	—	250	
	福岡地域労働者福祉推進協議会	1,100	850	—	250	経営支援課
創業者育成補助金		51,516	48,481	—	3,035	
	創業者等(274件)	51,516	48,481	—	3,035	創業支援課 創業・大学連携課 グローバルスタートアップ推進担当
伝統産業振興補助金		6,400	6,400	—	—	
	博多人形商工業協同組合	1,200	1,200	—	—	地域産業支援課
	福岡県伝統的工芸品振興協議会	200	200	—	—	地域産業支援課
	博多織技能開発養成学校	5,000	5,000	—	—	地域産業支援課
福岡流通団地振興補助金		300	300	—	—	
	福岡流通センター連合会	300	300	—	—	経営支援課
にぎわい活性化補助金		32,800	32,628	—	172	
	博多祇園山笠振興会	27,800	27,800	—	—	まつり振興課
	博多松囃子振興会	2,200	2,200	—	—	まつり振興課
	博多仁和加振興会	300	300	—	—	まつり振興課
	中洲まつり実行委員会	1,300	1,300	—	—	まつり振興課
	ふくこいアジア祭り組織委員会	1,000	1,000	—	—	まつり振興課
	福岡市移動飲食業組合	200	28	—	172	まつり振興課
産学連携推進補助金		309,123	306,177	—	2,946	
	九州大学学術研究都市推進機構	17,680	17,548	—	132	創業・大学連携課
	九州先端科学技術研究所	291,443	288,629	—	2,814	新産業振興課
新産業振興補助金		10,000	4,901	—	5,099	
	中小企業者(3件)	10,000	4,901	—	5,099	新産業振興課
プレミアム付商品券事業補助金		1,988,494	1,944,993	—	43,501	
	福岡商工会議所	1,988,494	1,944,993	—	43,501	地域産業支援課
観光振興事業補助金		48,575	23,654	—	24,921	
	宿泊事業者(53事業者)	43,575	18,887	—	24,688	観光産業課
	レンタサイクル等運営事業者(2事業者)	5,000	4,767	—	233	地域観光推進課
福岡コンベンションセンター補助金		116,955	116,955	—	0	
	福岡コンベンションセンター	116,955	116,955	—	0	MICE推進課

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	所管課
文化事業費補助金		259,193	258,896	—	297	
	福岡市文化芸術振興財団	93,293	93,293	—	—	文化振興課
	九州交響楽団	160,000	160,000	—	—	文化振興課
	西日本文化協会	1,150	1,150	—	—	文化振興課
	福岡県美術展覧会実行委員会	170	170	—	—	文化振興課
	筑前琵琶保存会	70	70	—	—	文化振興課
	筑前琵琶福岡旭会	70	70	—	—	文化振興課
	西部伝統工芸展実行委員会	70	70	—	—	文化振興課
	福岡文化連盟	750	750	—	—	文化振興課
	帝国華道院九州連合会	70	70	—	—	文化振興課
	西日本華道連盟福岡支部	70	70	—	—	文化振興課
	亀陽文庫	440	440	—	—	文化振興課
	船乗り込み実行委員会	2,700	2,403	—	297	文化施設課
	日本国際文化協会九州センター 鯉の会	340	340	—	—	文化施設課
文化財事業費補助金		2,080	1,664	—	416	
	文化財の保持者又は保持団体(21団体)	2,080	1,664	—	416	文化財活用課
文化財保存事業費補助金		67,674	67,166	—	508	
	文化財の所有者(5団体)	67,674	67,166	—	508	文化財活用課
補助金 計		5,767,607	5,410,711	—	356,896	
立地交付金		533,196	365,580	—	167,616	
	認定事業者(30社)	533,196	365,580	—	167,616	企業誘致課
交付金 計		533,196	365,580	—	167,616	

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

②モーターボート競走事業会計

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	所管課
選手共済分担金		132,091	132,090	—	1	
	全国モーターボート競走施行者協議会	132,091	132,090	—	1	経営企画課
施行者協議会等負担金		430,856	362,732	—	68,124	
	全国モーターボート競走施行者協議会	429,093	361,652	—	67,441	経営企画課
	九州地区モーターボート競走施行者協議会	1,763	1,080	—	683	経営企画課
競走実施機関負担金		7,452	7,106	—	346	
	日本モーターボート競走会	7,452	7,106	—	346	経営企画課
福岡県内公営競技場連絡協議会負担金		60	60	—	—	
	福岡県内公営競技場連絡協議会	60	60	—	—	開催運営課
防犯協議会負担金		1,450	1,450	—	—	
	福岡競艇場防犯対策協議会	1,450	1,450	—	—	開催運営課
世界水泳福岡大会協賛負担金		400,000	400,000	—	—	
	世界水泳選手権2023福岡大会組織委員会	400,000	400,000	—	—	経営企画課
負担金 計		971,909	903,438	—	68,471	
船舶等振興機関交付金		2,322,689	2,235,054	—	87,635	
	日本財団	2,322,689	2,235,054	—	87,635	経営企画課
競走実施機関交付金		914,431	882,954	—	31,477	
	日本モーターボート競走会	914,431	882,954	—	31,477	経営企画課
交付金 計		3,237,120	3,118,008	—	119,112	
地方公共団体金融機構納付金		513,112	486,057	—	27,055	
	地方公共団体金融機構	513,112	486,057	—	27,055	経営企画課
納付金 計		513,112	486,057	—	27,055	

※工事費負担金、共益費負担金、施設管理費負担金及び諸会議費負担金は除く。

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(参考4) 令和5年度宿泊税充当事業の決算について

1. 総括

(単位：千円)

令和4年度からの繰越額 (A)	令和5年度宿泊税収入額 (B)	令和5年度宿泊税充当額 (C)	令和6年度への繰越額 (D)	剰余額 (A+B-C-D)
109,073	2,815,945	1,808,075	133,163	983,780

※上記剰余額の範囲内で、福岡市観光振興基金に積立を行うことができる。(福岡市観光振興基金条例第2条第2項)

※福岡市観光振興基金残高：923,155千円(令和5年度末時点)

2. 宿泊税充当事業の内訳

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和5年度予算	令和5年度決算	
		事業費	事業費	充当額
(1) 九州のゲートウェイ都市機能強化		991,726	875,361	803,701
1 国内を代表するMICE拠点の形成	マリンメッセ福岡B館等に係るサービス対価の支払やマリンメッセ福岡におけるパブリックアート設置に向けた準備を実施	800,491	700,532	628,902
2 観光案内機能の強化事業	市内交通結節点等において、デジタルを活用したリモート観光案内を実施	14,896	14,865	14,865
3 デジタルサイネージ等を活用した情報発信の強化	市内の魅力ある観光資源を紹介する動画を制作し、Webやデジタルサイネージ等を活用して情報を発信	35,019	34,528	34,527
◆ 4 Fukuoka City Wi-Fi	地下鉄や美術館等において、Wi-Fiによる快適な通信環境を提供	8,475	8,925	8,925
5 高付加価値旅行の推進による誘客事業	通常は体験できない旅行商品の開発や富裕層向け旅行会社に対するプロモーションを実施	39,083	38,292	38,262
6 九州広域連携誘客事業	九州の自治体等と連携した魅力発信と誘客を促進するとともに、新たに「西のゴールデンルート」の取組みを実施	35,500	34,582	34,582
7 修学旅行等による都市圏周遊の推進	修学旅行における貸切バス代や体験学習プログラムの参加費を支援するとともに、専門サイトによる情報発信等を実施	58,262	43,638	43,638
(2) MICE都市としてのプレゼンス向上		345,853	315,955	315,954
8 ポストコロナMICE誘致強化事業	「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化するとともに、商談会等への参加やMICEキーパーソンの招聘等を実施	49,231	43,776	43,776
9 世界水泳にあわせた受入環境の充実	世界水泳選手権にあわせて、観光特設サイトによる情報発信や臨時観光案内所の設置を行うとともに、おもてなしイベントやシティドレッシングを実施	164,633	150,164	150,164
◆ 10 世界水泳おもてなし事業	世界水泳会場周辺や福岡空港等において、来訪者をおもてなしする装飾等を実施	107,701	97,793	97,793
11 サステナブルツーリズム推進事業	観光関連事業者に対し、CO2排出量の可視化や、環境に配慮した取組みへのアドバイス、マッチング支援を実施	24,288	24,222	24,222
(3) 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進		1,525,532	1,000,153	625,716
12 博多旧市街プロジェクト	博多旧市街エリアにおいて、夏祭りイベントや博多旧市街フェスティバル等を実施	89,414	75,796	75,796
◆ 13 博多旧市街エリアにおける歴史・文化に配慮した道づくり	博多旧市街エリアの櫛田表参道において、景観向上に向けた無電柱化の設計を実施	6,000	0	0
14 福岡城・鴻臚館における観光振興事業	福岡城・鴻臚館エリアにおいて、福岡城「幻の天守閣」ライトアップを実施	40,852	51,738	51,738
15 鴻臚館整備・活用事業	鴻臚館東門や塀の一部の復元に向けた基本設計等を実施	45,158	32,804	17,839
16 生の松原元寇防塁集客促進事業	生の松原元寇防塁の駐車場運営や園路整備等を実施	6,345	5,521	3,771
17 文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業	市指定文化財である住吉神社能楽殿の施設整備支援及びリニューアルオープンに向けた広報を実施	52,562	52,388	52,388
18 海辺を活かした観光振興事業	志賀島地区において市営渡船と連携した集客イベント開催や、北崎地区立ち寄りスポットの整備に向けた造成工事等を実施	231,518	54,443	35,443
◆ 19 海辺を活かした観光振興に向けた道づくり	志賀島・北崎地区において、海辺の観光周遊コースの形成に向けた無電柱化工事等を実施	417,720	241,285	107,198
◆ 20 海の中道エリアにおける自転車通行空間整備	サイクルツーリズムを推進している海の中道エリアにおいて、安全・安心を確保するための自転車通行空間整備を実施	43,500	9,940	473

(単位：千円)

事業名	事業概要	令和5年度予算	令和5年度決算	
		事業費	事業費	充当額
◆ 21 海づり公園を活用した北崎地区活性化事業	海づり公園のリニューアルに向けて、施設の詳細設計等を実施	46,140	46,053	8,857
22 都心部のリバーフロントを活かした賑わい創出事業	春吉橋迂回路橋上広場での光のイベントや、水上での体験コンテンツの実証等を実施	55,580	55,093	55,093
23 文化観光推進事業	福岡城エリアにおいて、観光客等をターゲットとした現代アートを展示するイベントを実施	76,826	15,112	15,112
24 博物館リニューアル推進事業	幅広い観光客をターゲットとした文化観光の拠点等としての機能向上を目指し、リニューアルの基本設計等を実施	250,030	232,380	74,408
25 屋台プロモーション強化事業	屋台条例制定10年及び長浜屋台街の復活を契機に地下鉄赤坂駅の装飾や記念イベント開催等のプロモーションを実施	12,566	12,318	12,318
26 宿泊事業者受入環境充実の支援	宿泊事業者による多言語対応やデジタル化などの受入環境の充実や、生産性向上等に向けた取組みを支援する補助を実施	43,855	19,083	19,083
27 観光産業の活性化に向けた推進体制の強化	観光関連事業者のデジタル化支援や宿泊業界に特化した就職合同説明会等を実施	49,666	43,436	43,436
28 商店街地域観光連携事業	商店街の観光資源化や周辺の観光施設との連携に向けた計画策定、イベント実施等を支援	22,040	21,361	21,361
29 観光地におけるマナー啓発・受入改善事業	公共交通機関や観光施設等において、動画等を活用し、多言語に対応したマナー啓発を実施	8,866	8,550	8,550
◆ 30 繁華街対策事業	悪質・迷惑な客引き対策のため、天神・博多エリアの客引きが多い場所に、注意喚起等のためのスピーカーを設置	5,580	5,490	5,490
◆ 31 公衆トイレ環境の向上	観光客等の利便性向上のため、観光地周辺にある公衆トイレの建替えに向けた基本設計等を実施	7,733	4,448	4,448
32 観光振興の検討	観光・MICE振興施策の検討・立案及び効果検証のため、交通結節点等における来訪者の動態調査等を実施	13,581	12,914	12,914
(4) 宿泊税の賦課徴収に要する経費		112,682	127,652	62,704
(1) ~ (4) の合計		2,975,793	2,319,122	1,808,075

※ 各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

※ ◆印は、他局が所管（または一部所管）する事業を示す。

※ 1、13、18、19、20の事業については、翌年度に繰越しを行っている。

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| ・「1 国内を代表するMICE拠点の形成」 | (繰越事業費：86,015千円 うち充当額：86,015千円) |
| ・「13 博多旧市街エリアにおける歴史・文化に配慮した道づくり」 | (繰越事業費：6,000千円 うち充当額：1,000千円) |
| ・「18 海辺を活かした観光振興事業」 | (繰越事業費：137,771千円 うち充当額：34,771千円) |
| ・「19 海辺を活かした観光振興に向けた道づくり」 | (繰越事業費：177,836千円 うち充当額：6,350千円) |
| ・「20海の中道エリアにおける自転車通行空間整備」 | (繰越事業費：73,560千円 うち充当額：5,027千円) |